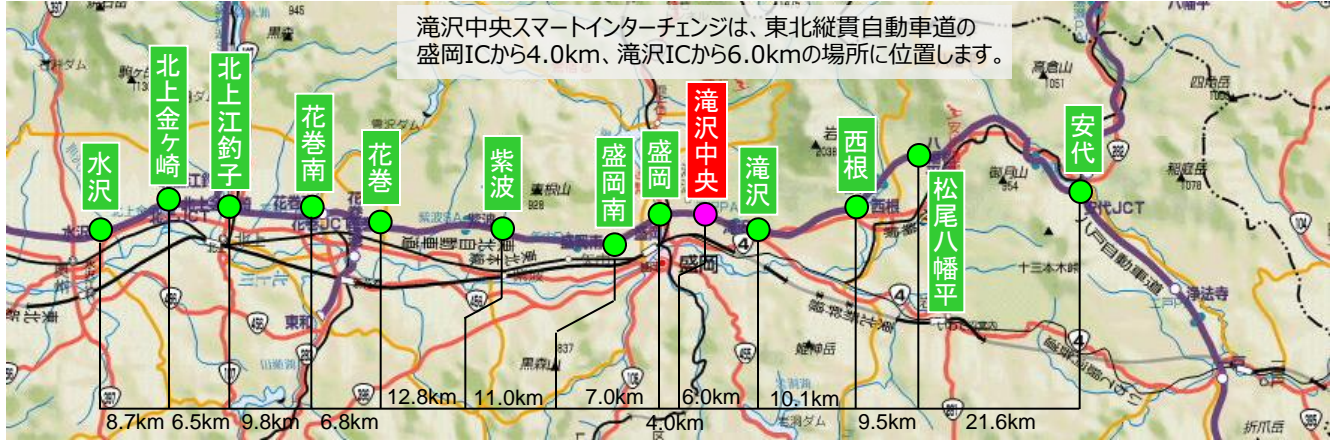


# 「滝沢中央スマートインターチェンジ」の概要

当該スマートインターチェンジは、高速道路本線から料金徴収施設までがNEXCO東日本、料金徴収施設から接続する既存の市道までが滝沢市に事業区分され、両者が一体となって事業を施行しています。

## 《 東北縦貫自動車道・県央地域インターチェンジ間隔 》



## 《 スマートインターチェンジ設置位置 》



### ■ スマートインターチェンジ (SIC) とは …

高速道路の本線やサービス・パーキングエリアなどから乗り降りができるように設置するインターチェンジであり、運行可能な車両（料金の支払い方法）をETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジであり、従来のICより低コストでの整備・運用が可能です。

### ◆ 滝沢中央SIC（平成30年度供用開始予定）

- 【高速道路名】 東北縦貫自動車道弘前線
- 【接続位置】 岩手県滝沢市高屋敷平地内
- 【接続形式】 本線直結集約型
- 【接続道路】 市道茨島土沢線（都市計画道路茨島土沢線）
- 【運用時間】 24時間
- 【対象車種】 ETC搭載器を搭載した全車種
- 【利用形態】 一旦停止型フルインター形式

### ◆ 期待される主な整備効果

- 〔効果①〕 ICアクセス時間の改善による居住者・就業者の利便性の向上
- 〔効果②〕 交通分散による渋滞緩和
- 〔効果③〕 産業支援・強化に向けての地域経済活動の基盤整備
- 〔効果④〕 搬送時間短縮による地域の救急医療支援

